



WHOIS, ENUMに関わるプライバシー

2003・12・4

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)

(株)日本レジストリサービス(JPRS)

佐野晋



WHOIS

- ドメイン名の登録者への連絡手段を提供する仕組み
 - インターネット自律分散管理のための情報開示
 - 運用管理
 - インシテンド対応
 - 商標等の紛争の解決のために



WHOIS

- 個人ユーザの増加により個人情報保護が注目
 - 単に情報を非公開とするだけでは、問題は解決できない
 - 個人情報保護の要求と、連絡先情報公開の要求を両立
- 「公開連絡窓口」という情報を定義
 - 登録者に連絡を到達させることができる窓口の情報
 - 登録者本人の住所や電話番号である必要はない
 - ISPなどが窓口を代行することも可能
- 情報開示請求
 - 文書による情報開示



ENUM

- 電話番号をDNSで管理
 - 81-3-5297-2311
 - 1.1.3.2.7.9.2.5.3.1.8.e164.arpa
- NAPTRレコード/URIでサービスを対応づけ
 - sip:info@nic.ad.jp
 - mailto:info@nic.ad.jp
- プライバシー問題
 - DNSの網羅的検索による情報収集
 - メールアドレスの収集
 - アプリケーション(e.g. SIP/MAIL)の問題



課題

- 個人利用者の拡大と自律分散管理体制の維持
- 匿名性と非匿名性
- 技術的, 制度的な十分な対応
- 利用者に対してリスクを説明